

令和 6 年 9 月実施  
獨協医科大学医学部教育における成果に関するアンケート  
(就職先【臨床研修医】) 報告書  
〈要約版〉

令和 6 年 11 月 1 日

獨協医科大学教学 IR センター  
医学教育点検推進室

## 【まえがき】

獨協医科大学では、「学問を通じての人間形成」を建学の精神のもと、①人間性豊かな医師及び看護職者の育成、②能力の啓発に重点を置く教育方針、③地域社会の医療センターとしての役割の遂行、④国際的交流に基づく医学・看護学研究という4つの建学の理念をたて教育活動を行っています。医学部では、「患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師の育成」という教育の理念のもと、教育目標および到達目標を掲げ、アドミッション・ポリシーに従い入学者を決定し、ディプロマ・ポリシーに示された学修成果を学生が達成することを目的とし、綿密なカリキュラム・ポリシーを構築し実践している。そして、本学所定の科目を履修し卒業に必要な単位を修得したうえで、総合試験、共用試験および卒業試験に合格し、医学部の理念に合致し、卒業後に活躍できる資質を有すると判断されるものに卒業を許可しています。

そこで、卒業生が就職し一定期間経過した時の本学の教育を振り返り評価した調査を実施しています。

本調査により、獨協医科大学医学部の卒業生が卒後において、大学教育における習得度や達成度、教育全般などに対しどのような現状であるか、大学教育の効果などを明らかにし、本学の教育を再点検し、学生生活支援や教学改善につながることは我々にとって望外の喜びです。

最後に本調査に対してご回答頂きました卒業生のみなさま、アンケート調査に対してご調整頂きました学務部学生課のみなさま、アンケート集計を手伝っていただいた教学 IR センター事務のみなさまに感謝いたします。

2024 年 11 月 1 日

獨協医科大学教学 IR センター  
医 学 教 育 点 検 推 進 室

## 【目次】

1. 基本事項	1
2. 調査対象者と回収率	2
3. 調査結果	3

### I. あなた自身について

問. あなたのお名前をフルネームでご入力ください。	3
---------------------------	---

### II. 現在の勤務先について

問. あなたは、現在の職業に満足していますか	3
問. あなたは、現在の職場に満足していますか	3

### III. 本学の教育およびカリキュラムについて

問. 1年生で学修した語学（英語・ドイツ語など）科目は、どのくらい役立っていますか	4
問. 1年生で学修した理系（生物・化学・物理）科目は、どのくらい役立っていますか	4
問. 2・3年生で学修した基礎医学科目は、どのくらい役立っていますか	4
問. 3・4年生で学修した臨床医学科目は、どのくらい役立っていますか	4
問. 5・6年生で学修した臨床実習（CC、ACC）は、どのくらい役立っていますか	5
問. 全体として本学のカリキュラムは役に立っていますか	5
問. 獨協医科大学で学修したことについて満足していますか	5
問. 下記の項目について、あなたは獨協医科大学でどの程度身につけることができましたか	6
問. 下記のディプロマ・ポリシーについて、あなたは獨協医科大学でどの程度身につけることができましたか	7

### IV. あなたの学生生活について

問. あなたは、6年間の学生生活は充実していましたか。	10
問. 獨協医科大学の学生生活支援について最も当てはまるもの	10

## 1. 基本事項

### 1) 調査対象

令和5年度獨協医科大学医学部卒業生104名

### 2) 調査期間

令和6年8月27日調査票送付

令和6年9月30日調査票回収締め切り

### 3) 調査方法

記名式でのアンケートとし、所属事業所より配布された所定の調査票を元に、WEBにて回答する。

### 4) 実施母体

教学IRセンター医学教育点検評価室

### 5) 結果の公表

本報告書での報告および教学IRセンターホームページでの公開など

## 2. 調査対象者と回収率

### 1) 調査対象者

令和5年度獨協医科大学医学部卒業生104名

### 2) 有効回答数

36名

### 3) 有効回答率

34.6%

### 3. 調査結果

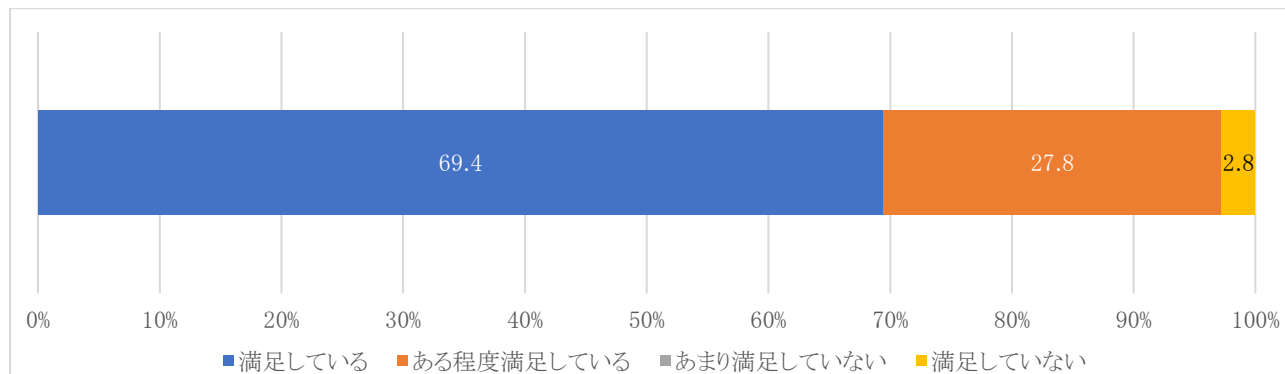
#### I. あなた自身についてお尋ねします。

問. あなたのお名前をフルネームでご入力ください。

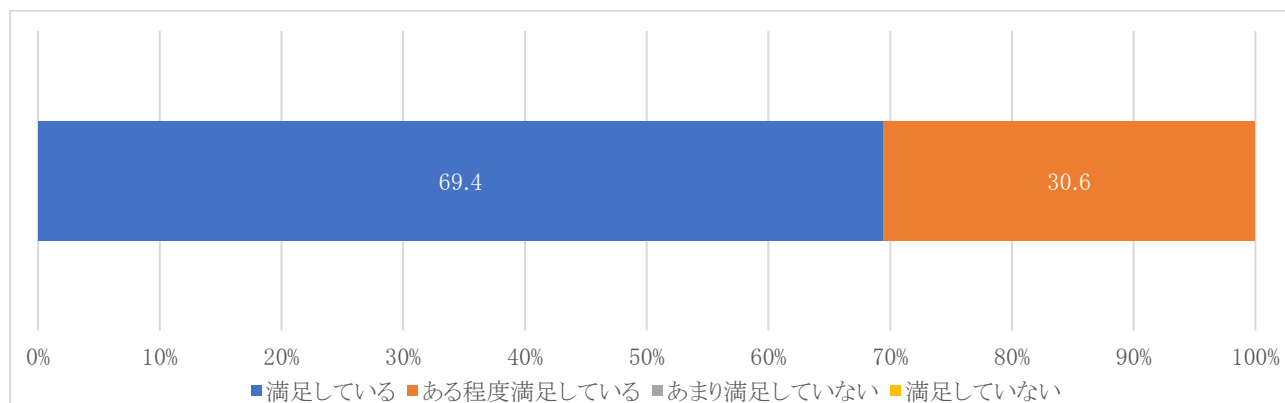
省 略

#### II. 現在の勤務先についてお尋ねします。

問. あなたは、現在の職業に満足していますか。

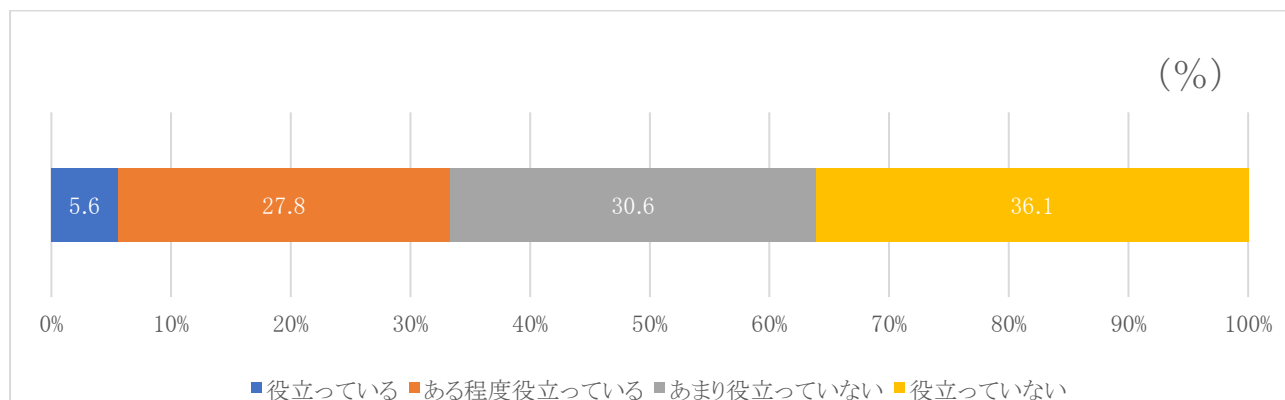


問. あなたは、現在の職場に満足していますか。

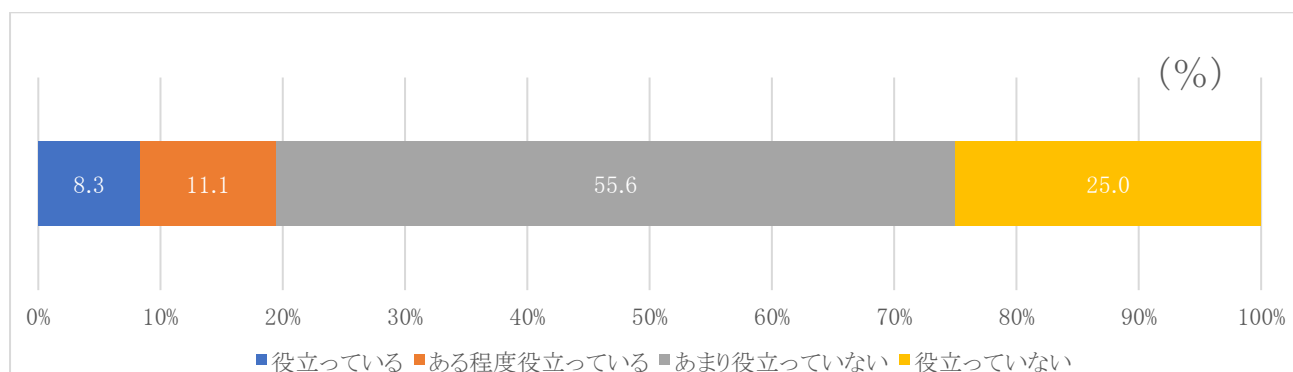


#### III. 本学の教育およびカリキュラムについて質問します。

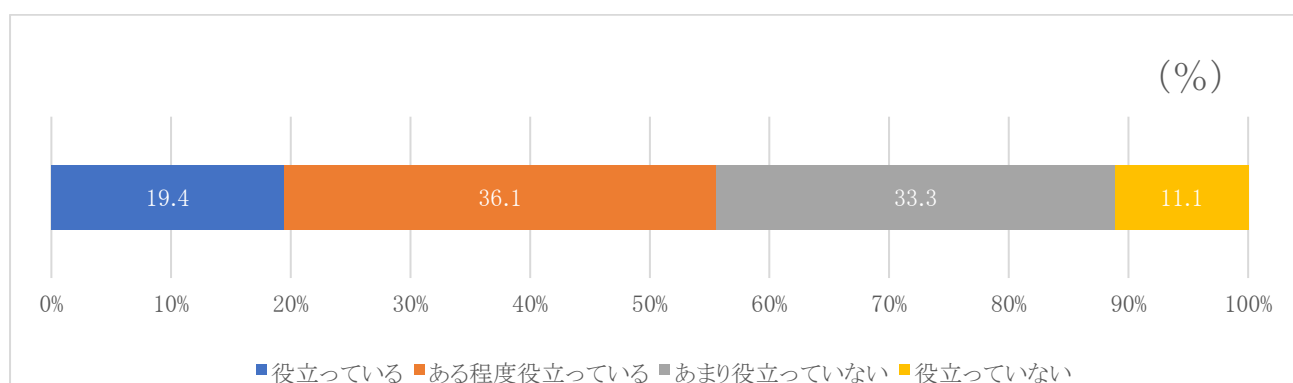
問. 1年生で学修した語学（英語・ドイツ語など）科目は、どのくらい役立っていますか。



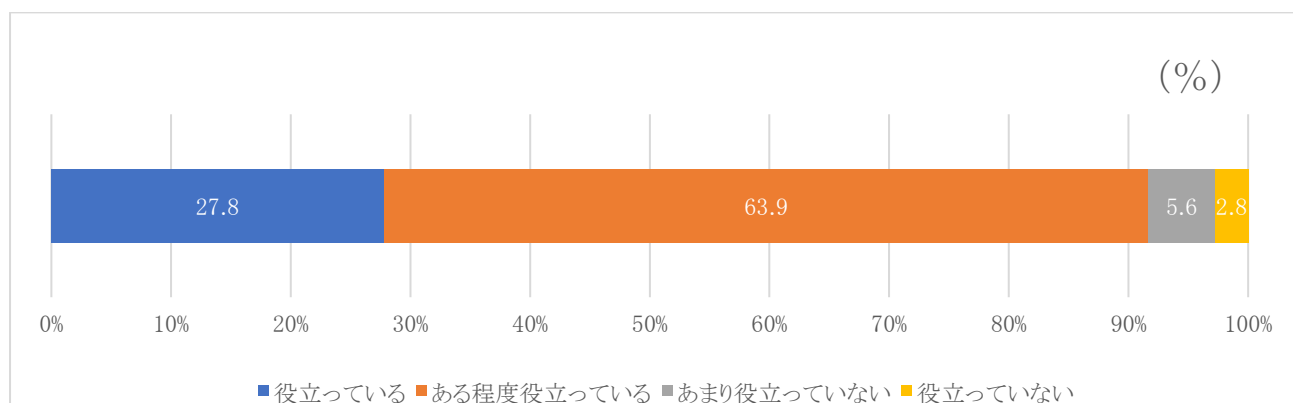
問. 1年生で学修した理系（生物・化学・物理）科目は、どのくらい役立っていますか



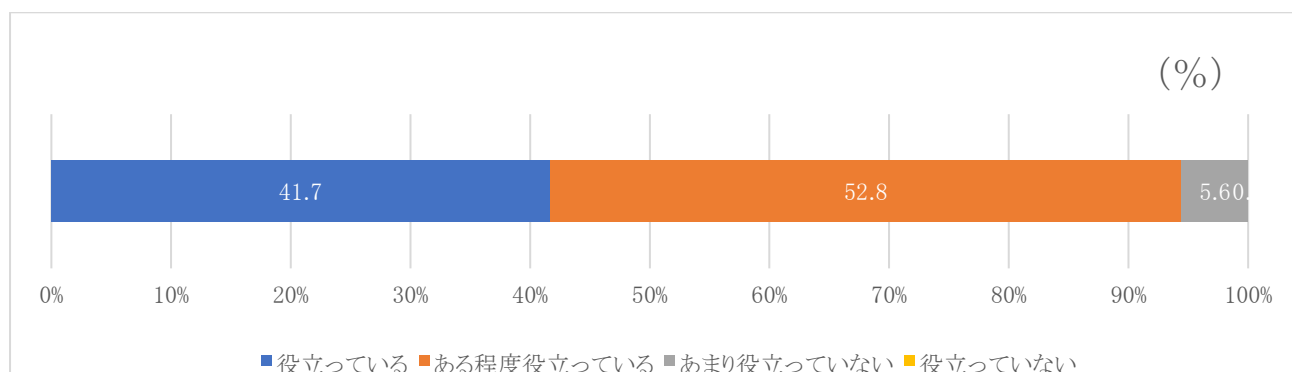
問. 2・3年生で学修した基礎医学科目は、どのくらい役立っていますか。



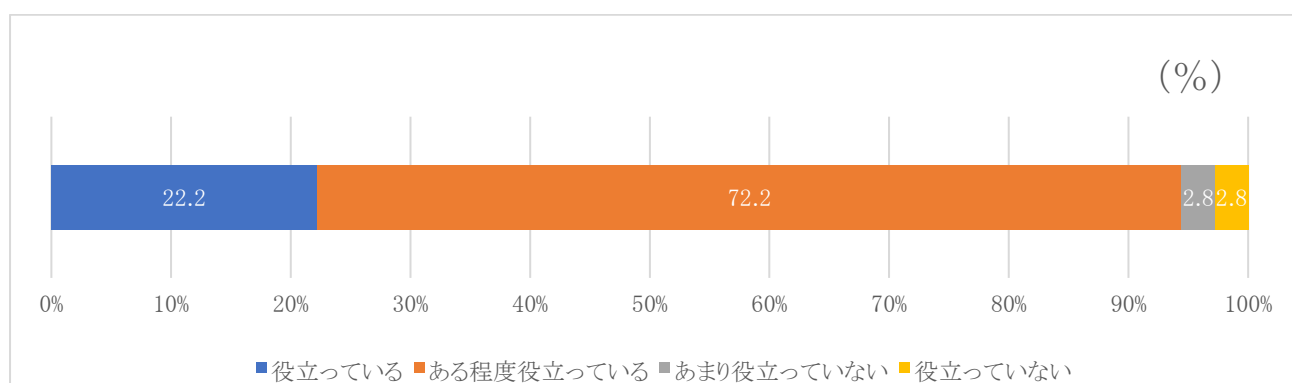
問. 3・4年生で学修した臨床医学科目は、どのくらい役立っていますか。



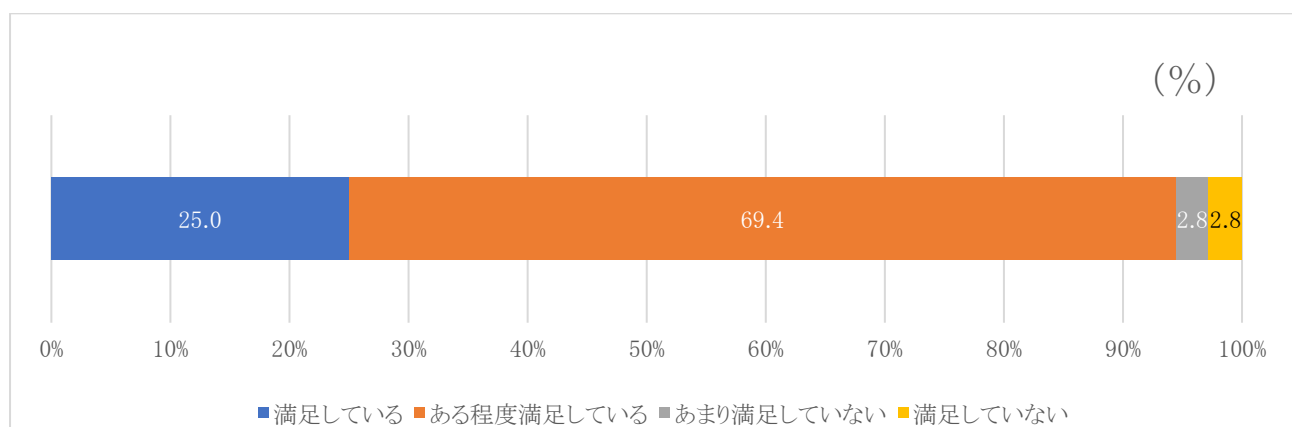
問. 5・6年生で学修した臨床実習（CC、ACC）は、どのくらい役立っていますか。



問. 全体として本学のカリキュラムは役に立っていますか。



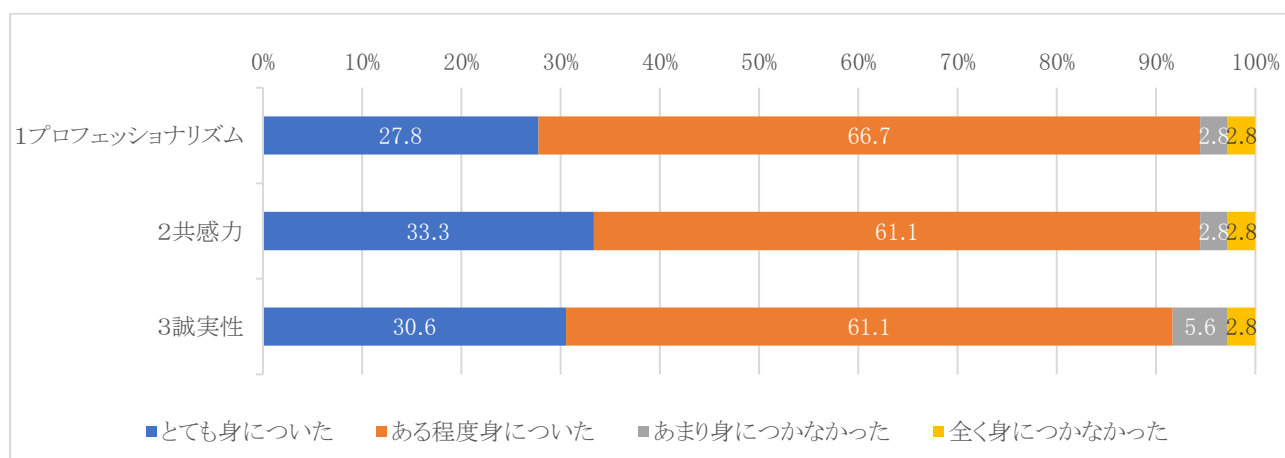
問. 獨協医科大学で学修したことについて満足していますか。



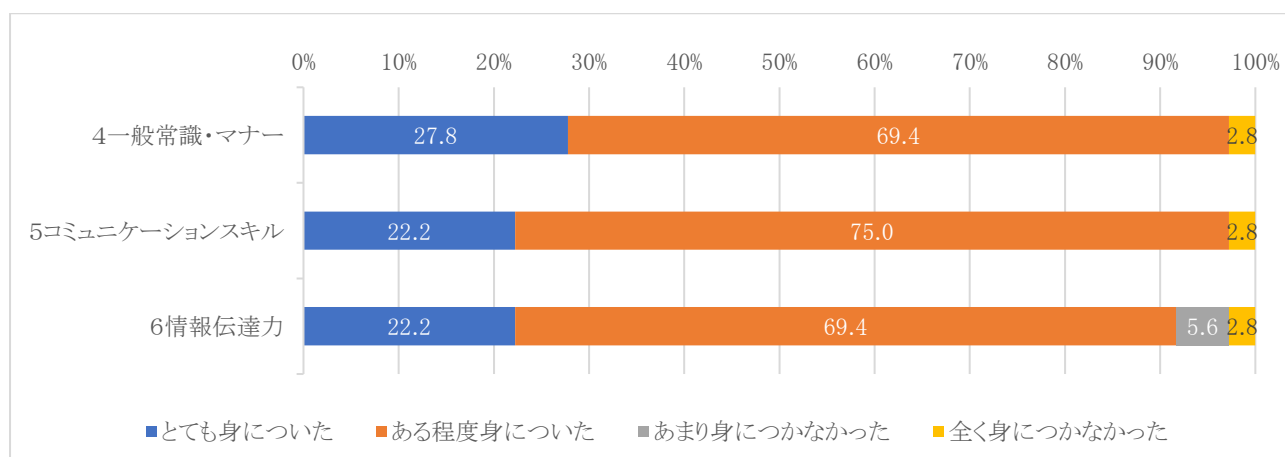


問. 下記の項目について、あなたは獨協医科大学でどの程度身につけることができましたか。

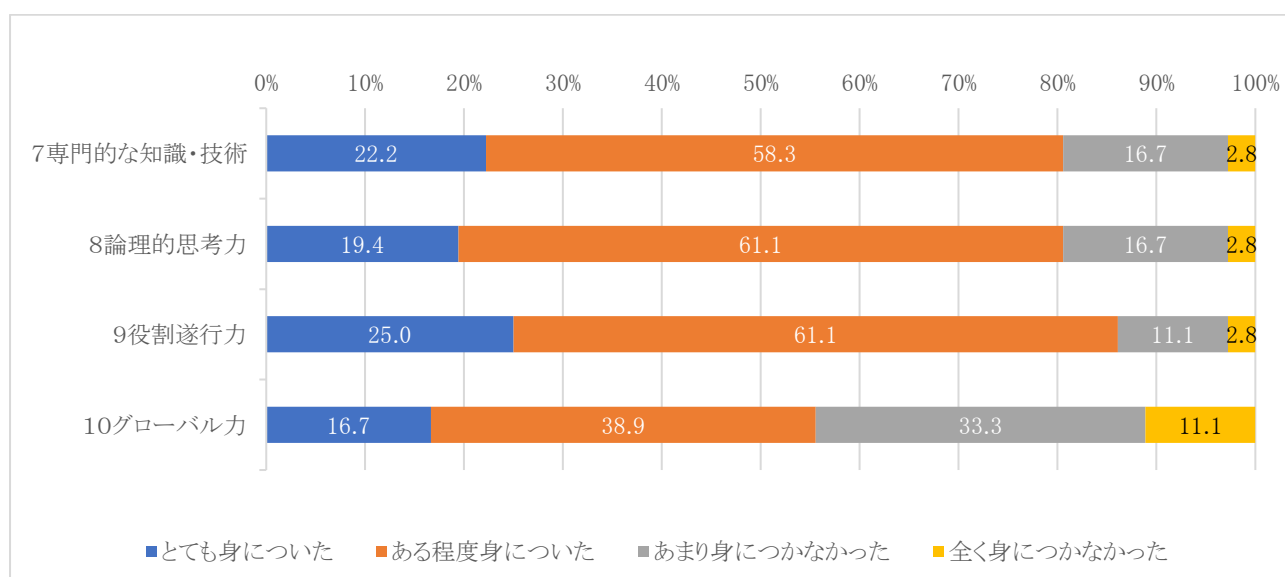
### A. 人間性



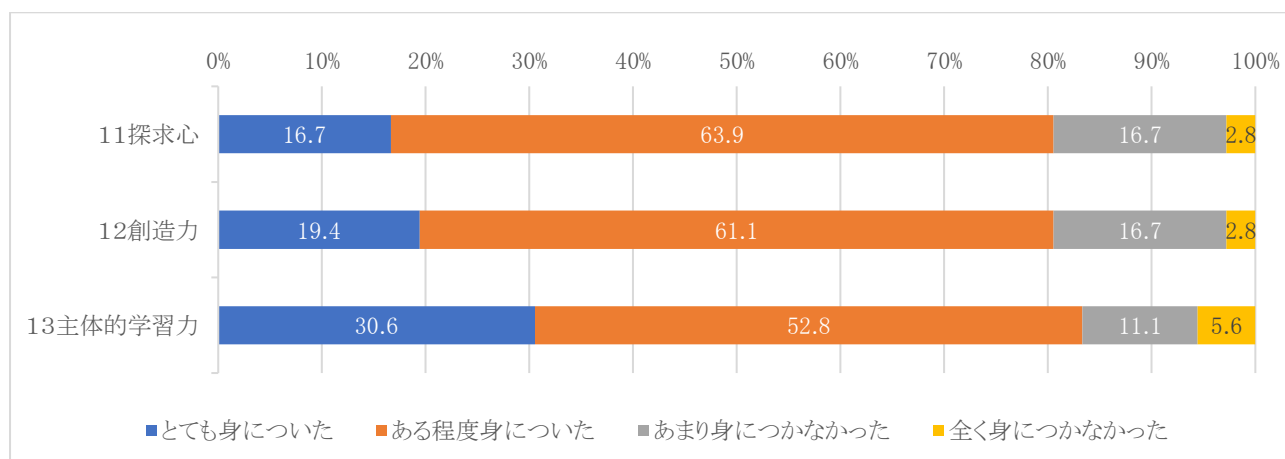
### B. コミュニケーション力



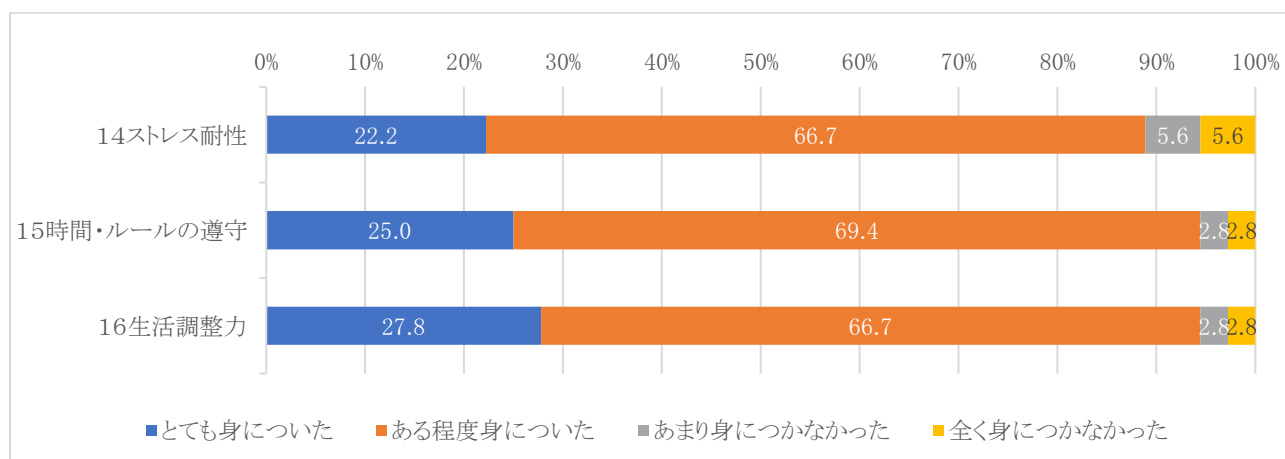
### C. プロフェッショナリズム



#### D. リサーチマインド（問題解決力）



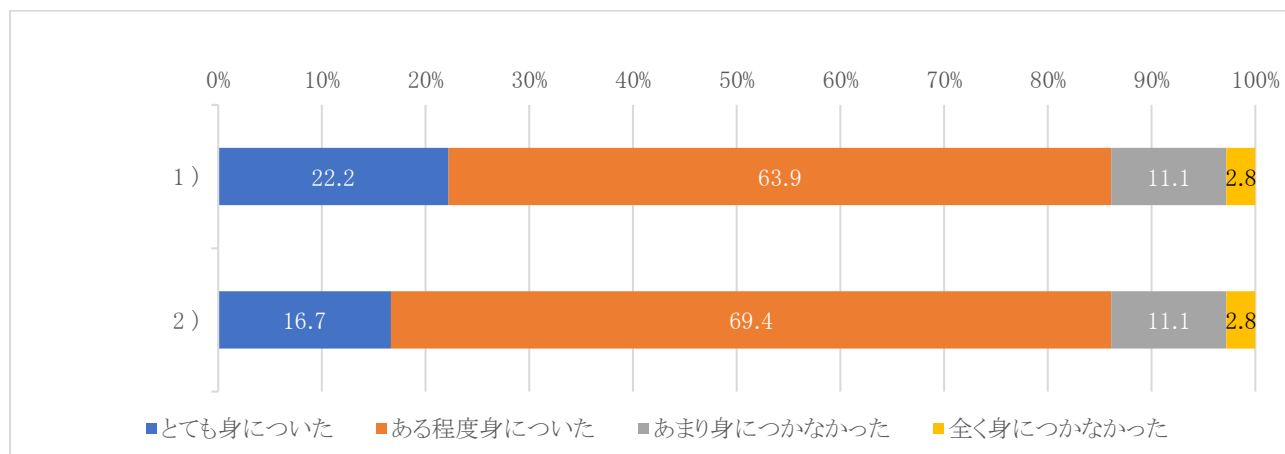
#### E. 自己管理能力



問. 下記のディプロマ・ポリシーについて、あなたは獨協医科大学でどの程度身につけることができましたか。

#### I. 医学知識

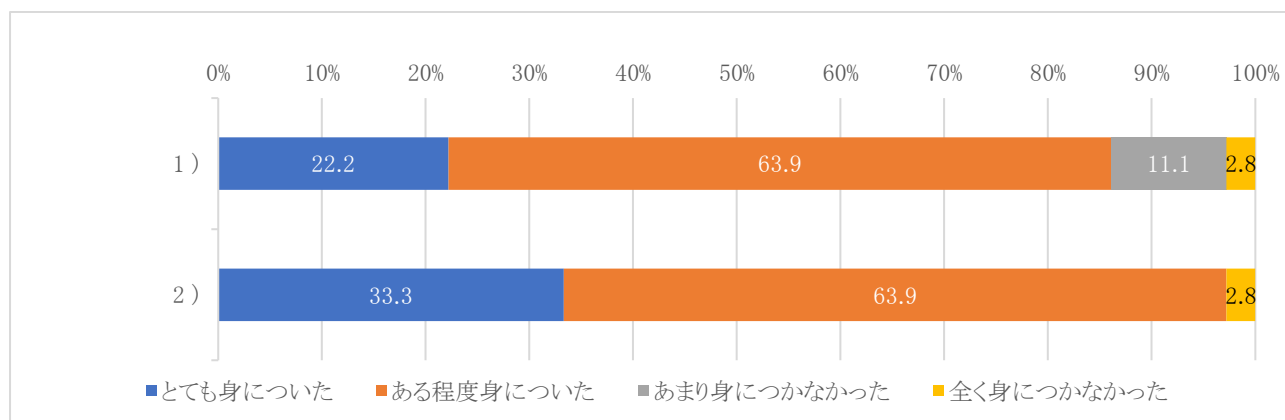
- 1) 人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明すること。
- 2) 種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明すること。



## II. 臨床能力

1) 卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践すること。

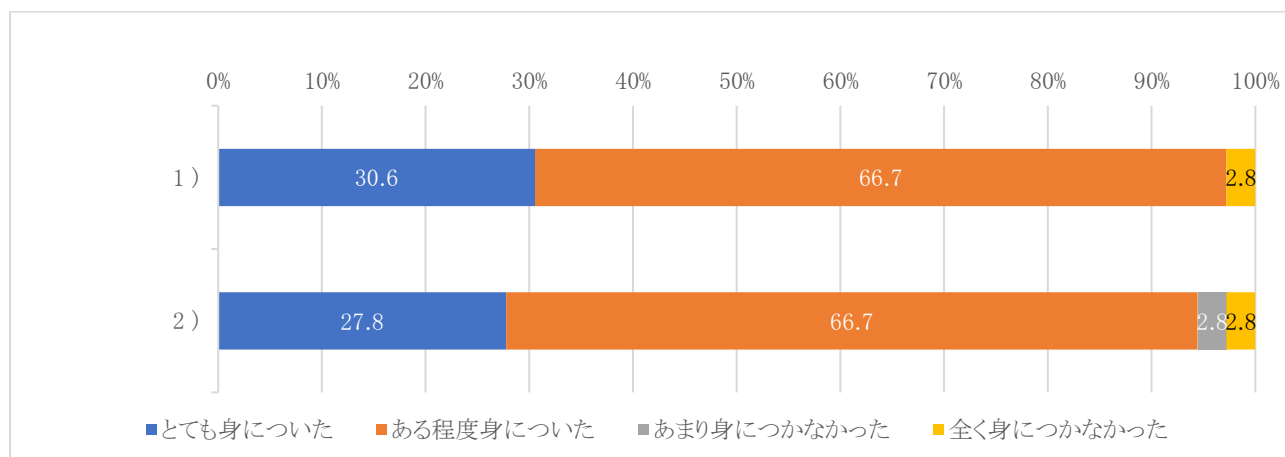
2) 医療安全や感染防止に配慮した診療を実践すること。



## III. プロフェッショナリズム

1) 医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践すること。

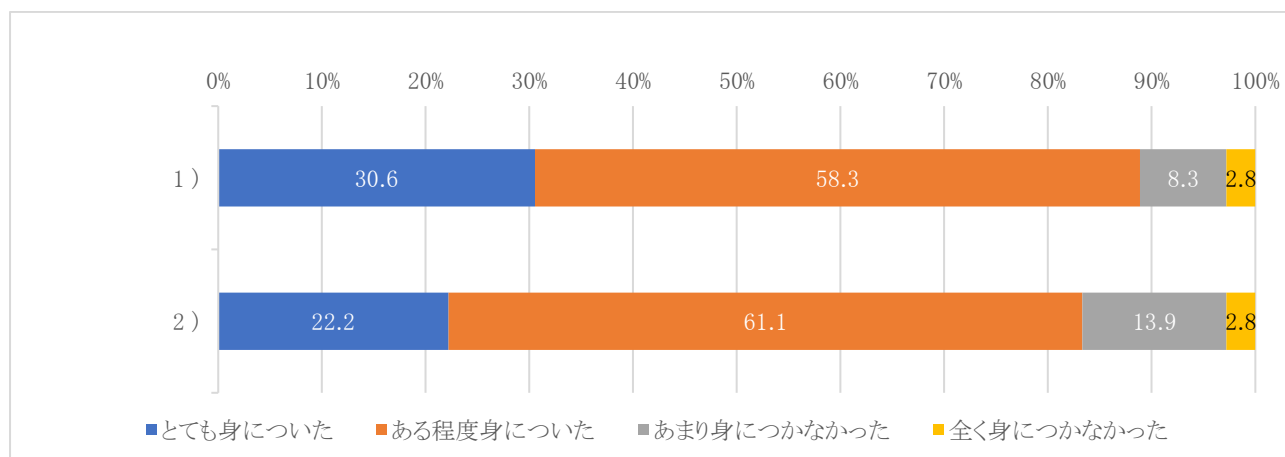
2) 医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築すること。



## IV. 能動的学習能力

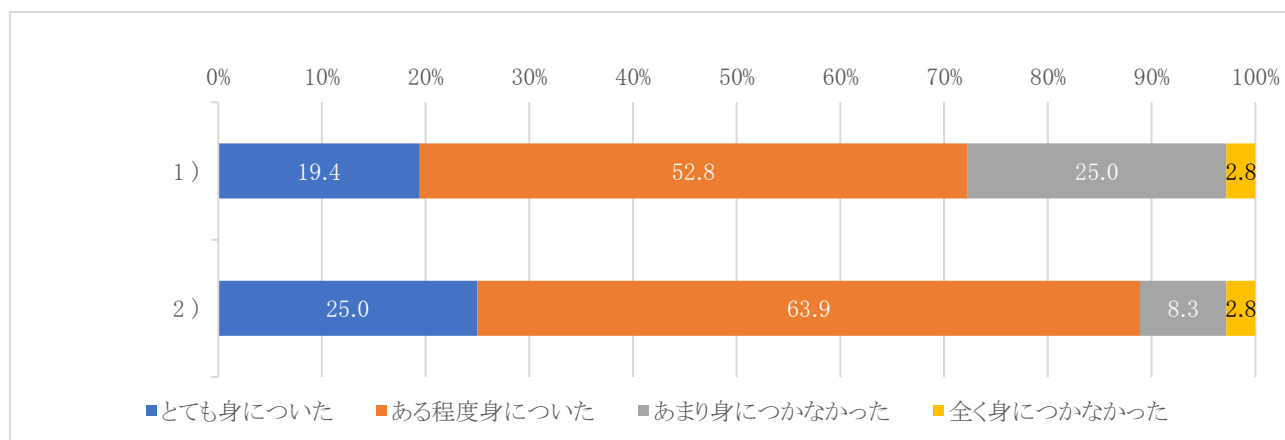
1) 医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めること。

2) 書籍や種々の資料、情報通信技術〈ICT〉などの利用法を理解し、自らの学修に活用すること。



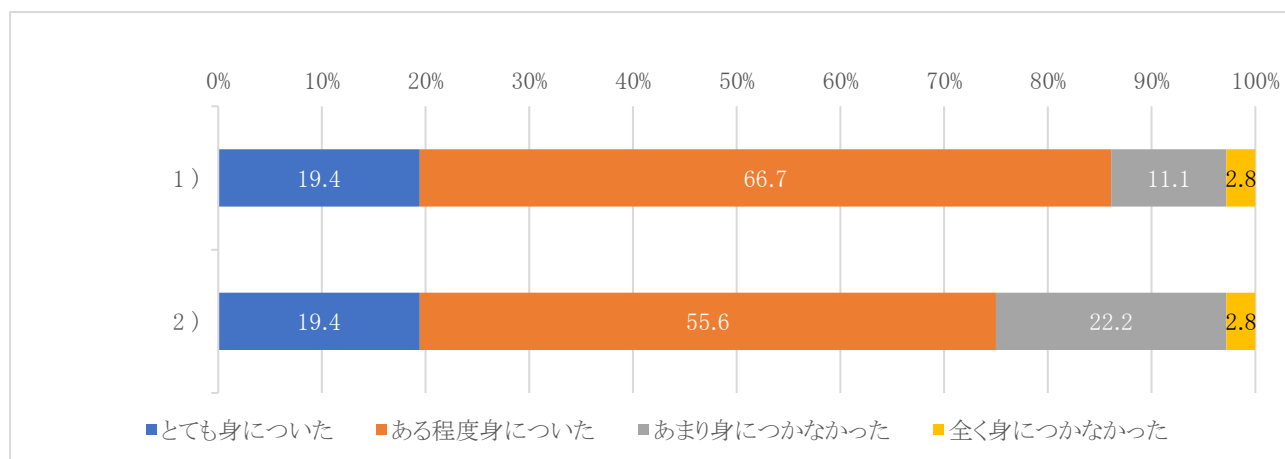
## V. リサーチ・マインド

- 1) 最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加すること。
- 2) 自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践すること。



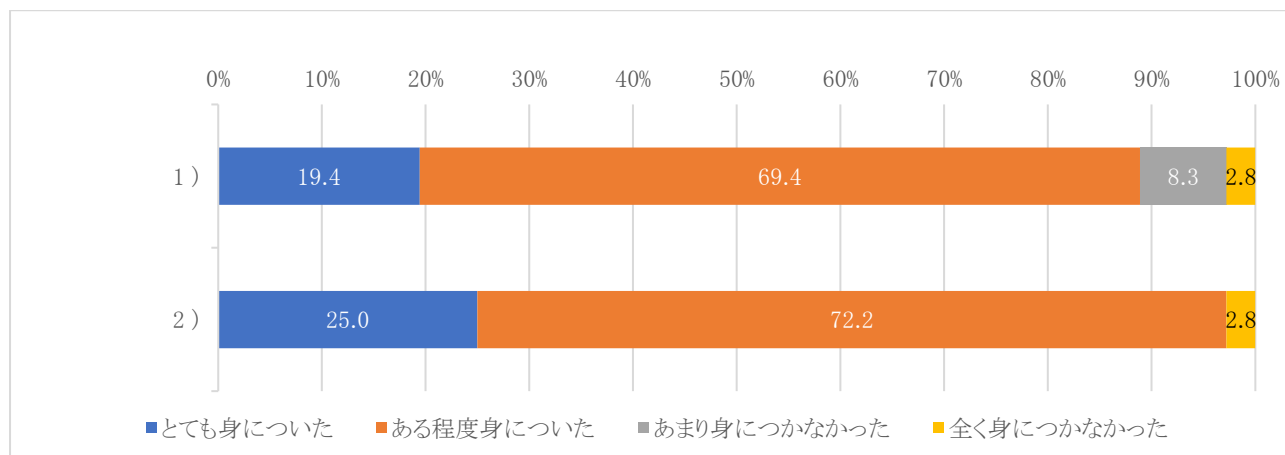
## VI. 社会的視野

- 1) 保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させること。
- 2) 医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させること。



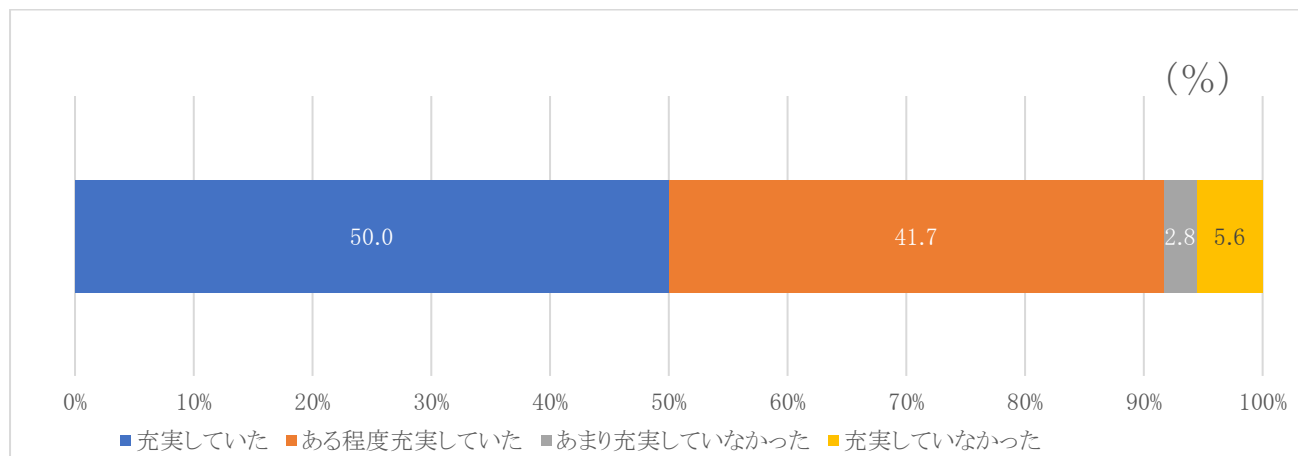
## VII. 人間性

- 1) 医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすこと。
- 2) 多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすこと。

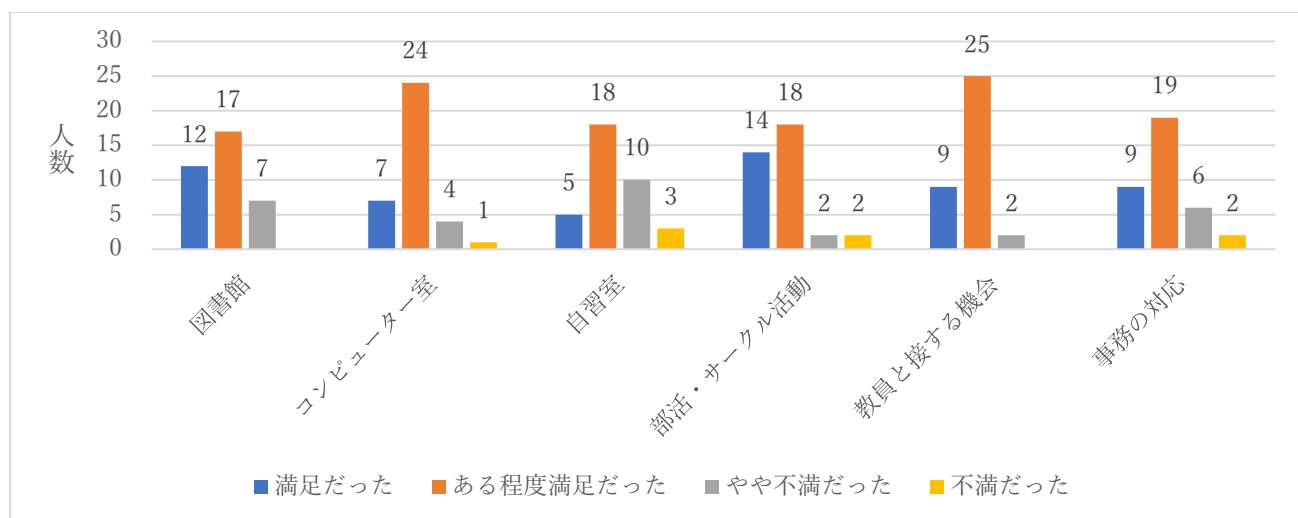


#### IV. あなたの学生生活について質問します。

問. あなたは、6年間の学生生活は充実していましたか。



問. 獨協医科大学の学生生活支援について最も当てはまるもの。



獨協医科大学医学部教育における成果に関する  
アンケート（卒業生に対するアンケート）調査 報告書  
〈要約版〉

2024 年 11 月 1 日 発行

獨協医科大学 教学 IR センター  
医学教育点検推進室 室長 山岸 秀嗣